

東北文化学園大学新型コロナウイルス感染症拡大予防のガイドライン

2023年3月22日 学長承認
(2023年4月1日施行)
2023年5月10日 学長承認
(2023年5月8日適用)

新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が、2023年5月8日から5類(季節性インフルエンザと同等)に引き下げられました。

扱いは変更になりますが、感染症が完全に終息したわけではなく、依然として感染には注意が必要です。

今後も、安心して教育研究活動を行うことのできる環境を維持するため、学生、教職員及びその家族の健康と安全を確保しつつ、下記の感染予防対策にご協力していただきますようよろしくお願いいたします。

1. 教員、職員、学生対象

項目	内容
基本事項	(1) キャンパス内で人と人との距離を確保できる場合には、マスクの着用は個人の判断とする。 (2) 基本的な感染症対策を継続する。 <ul style="list-style-type: none"> 人と人との距離を確保し、3密の回避 咳エチケットの徹底 手洗い、手指消毒などの手指衛生の徹底
施設・設備の利用	(1) 学生食堂 <ul style="list-style-type: none"> 入口に設置した手指消毒アルコールで消毒するか、手洗い場でハンドソープを使用して十分な手洗いを行う。 大きな声での会話を控える。 (2) ラーニング・コモンズ(Eサポ)、ラウンジ、自習室等 <ul style="list-style-type: none"> グループでの使用を可能とし、マスクの着用は個人の判断とする。
課外活動	(1) 課外活動を行う場合は、「東北文化学園大学課外活動ガイドライン」に基づき、実施する。 (2) BCPレベルに応じて、課外活動の中止、延期、自粛を求めることがある。
その他	(1) 学生及び教職員間でクラスターの発生が疑われる場合は、感染経路を明らかにするため、プライバシーに配慮しながら行動履歴等の聞き取りを行うことがある。

2. 教員、学生対象

項目	内容
授業運営	(1) 次のとおり講義における感染防止対策に努める。 <ul style="list-style-type: none"> マスク着用は個人の判断とする。 教員は、最前列に学生が座ることのないようにし、学生との間隔を確保する。 教室の換気に努める。 (2) 学園バス等を使用する際は、換気を行い、マスク着用は個人の判断とする。 (3) 臨床実習等における感染予防対策は、実習施設の方針に従う。

3. 教員、職員対象

項目	内容
基本事項	(1) 発熱や体調不良の場合は、出勤を控え、教職員は所属長に報告する。 (2) 教室、会議室などの換気は、窓を常時若しくは一定の時間間隔で開放する。 換気扇は常時運転し、換気量を確保する。

4. 学生対象

項目	内容
基本事項	(1) 新型コロナウイルス感染症の感染が心配な（疑われる）場合は受診を推奨する。 かかりつけ医がない、あるいは近くの医療機関がわからない場合は、受診情報センターに電話で相談し、その指示のもとに対応する。 (受診情報センター（24時間受付）0120-056-203) (2) 新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、発症日を0日として5日間、かつ症状が軽快した後1日が経過するまでは外出を控えることとし、公欠扱いとする。 なお、体調不良のみを理由として公欠となることはない。 (東北文化学園大学公認欠席の取扱いに関する申合せに基づく対応を行う。)

以上